

勝浦市地区 水産物流通機能高度化対策事業の概要
～豊かな漁場と首都圏に近い優位性を活かした地域づくり～

1. 趣旨

地域の水揚物を勝浦漁港に集約して市場取引を活性化するとともに、勝浦漁港の漁港関連施設を整備することにより、これまでのカツオ一本釣漁業に加えて、沿岸マグロはえ縄漁業や地元沿岸漁業の流通拠点漁港としての機能強化を図る。

また、既にブランドとなっているカツオに加えてマグロやキンメダイなどのブランド化に取り組み、水揚物の付加価値向上を図るとともに、漁業と観光が調和した地域づくりを推進する。

2. 事業概要

- 地区内の8市場を統合し、市場機能の集約による効率化・合理化を図るため、勝浦漁港に衛生管理型の荷さばき所を整備する。

- 勝浦漁港に水揚げされる水産物の鮮度保持や価格維持機能の強化を図るとともに、大型化している外来船に対応するため、冷凍・冷蔵施設、製氷施設、-6m岸壁、-6m泊地等を整備する。

事業内容	<ul style="list-style-type: none">○事業期間：H22～H30○事業主体：勝浦市、千葉県、勝浦漁業協同組合、新勝浦市漁業協同組合
	<ul style="list-style-type: none">○冷凍・冷蔵施設の新設○製氷施設の新設○衛生管理型荷さばき所の改築（第1・2市場）○ -6m耐震強化岸壁、-6m岸壁、-6m泊地、橋梁、臨港道路の整備 等